



慶應 J.S.K.S.クラブ 新入部員募集！

『皆で考えて、皆で創る！』



慶應J.S.K.S.クラブで ラグビーを通して真の友人を作ませんか？

ラグビーを愛し、好きな人には相応しい場所があるはずです。我々はラグビーを通して、一生を最良の友と送るクラブを目指しています。

慶應J.S.K.S.クラブとは

慶應J.S.K.S.クラブとは、1929年に創設された日本で最も歴史のある学生ラグビークラブチームです。慶應J.S.K.S.クラブは関東ラグビー協会傘下の関東学生クラブ選手権のリーグに属し、早稲田大学、明治大学等の学生クラブチームとリーグ戦を戦います。

練習、試合はどうしているのでしょうか

ラグビーと勉学の両立を目指しています。多くのJ.S.K.S.の学生はゼミに所属しています。

慶應義塾大学医学部ラグビー部の協力のもとに、大学近くの三田綱町グラウンド（シャワールーム付き）で練習ができる恵まれた環境です。医学部ラグビー部とは合同練習を通して親密な関係を維持しています。

活動は火、木、土、日曜日の週四日ですが授業がある場合には柔軟に対応しています。充実したコーチングスタッフ（花園全国制覇メンバーもいます）によるサポートがあります。

火曜日、木曜日：17：30時～19：30時 三田綱町グラウンド

木曜日：月に一回 青山にてフィットレストレーナーについてフィットネストレーニング。
（その他の主な練習場：三郷サンケイスポーツセンター、辰巳の森海浜公園ラグビー練習場、多摩川河川敷、川口市荒川運動公園等）

練習メニューは学生が自主的に作り、土曜日、日曜日はJ.S.K.S.のOBの監督・コーチの指導のもとに練習または試合をおこないます。日曜日は練習試合、公式試合になります。

どんなメンバーが慶應J.S.K.S.にいるのでしょうか

OB、部員の出身高校は内部進学のみならず様々な高校から入部し、分け隔てることなく、J.S.K.S.のカルチャーを伝承してチームワークを創り出しています。

プレーヤーは慶應義塾大学在校生を対象にしています。経験、未経験者は問いません。ラグビー未経験者には懇切丁寧に指導します。

プレーヤー以外でラグビーに興味のある大学生にはマネージャー、レフリー、トレーナーとして活躍の場もあります。慶應義塾大学のキャンパス、他大学生は問いません。

マネージャーには“チーム運営の重要メンバー”として広報活動、対外折衝、プレーヤーのメディカルサポートなどの主役を担っていただきます。また2019年のラグビーW杯に向けてトップレフリー育成プロジェクトに参加することを視野に入れたレフリー希望者も大歓迎しています。特にホームページ、facebook、Twitter等による広報活動に興味がある方を募集しています。現在は日吉、三田、藤沢湘南キャンパスの慶應義塾大学生のみならず聖心女子大学、お茶の水女子大学、昭和女子大学の学生も当クラブで活躍しています。

注) 学生の費用負担について

OB会費から用具、公式ユニフォーム、グラウンド使用料、トレーナー費用の負担をします。

個人負担は交通費となります。



就職活動の支援はどうなっていますか

J.S.K.S.は80年以上の歴史の中で経済界、政界、法曹界に多くの人材を輩出し、強固なOBネットワークを結成しています。そのOBネットワークで就職活動の全面支援を行い、この3年は以下のような就職実績です（会社名は五十音順）。

2013年の就職内定先

監査法人トーマツ、トランスコスモス、
西村あさひ法律事務所、野村證券、阪急電鉄

2012年の就職先

アルバック、新日鐵住金ステンレス、
全日本空輸（パイロット）、東レ・メディカル、
日本精線、日本ユニシス、農林中央金庫、ブリヂストン

2011年の就職先

伊藤忠商事、大塚商会、キャノンマーケティングジャパン、センコー、第一生命、
東京海上日動火災保険、トヨタ自動車、レンゴー、三井住友銀行、三井不動産、
日本生命保険、日本ユニシス



年間スケジュール

3月：春合宿

4月～6月：関東学生クラブ春季リーグ戦
練習試合

6月末：同志社大学H&T 定期戦（隔年で関西遠征）
（オフシーズン）

8月中旬～下旬：練習、夏合宿（菅平）

9月～12月：関東学生クラブ選手権
（オフシーズン）



JSに入ったらどんな生活？ 「一年生A君の一週間」

	6時	12時	18時	24時
	午前		午後	夜
月	← 授業 →		← 授業 →	← アルバイト → 帰宅・就寝
火	← 授業 →		← 日吉から移動 →	← JS練習(三田) → 帰宅・就寝
水	← 授業 →		← 自主トレ →	← アルバイト → 帰宅・就寝
木	← 授業 →		← 授業 →	← JS練習(三田) → 帰宅・就寝
金	← 授業 →		← 授業 →	帰宅
土	← JS練習(平間) →		← JSの仲間と昼食 → 帰宅	
日	← JS試合(三郷) →		(三郷から移動)	← JS一次会 →

←→: JSに関する活動

クラブ員数 : 学生会員 約55名、正会員(OB) 約600名

参加リーグ : 関東学生クラブ選手権(1部)、
神奈川県社会人クラブ選手権(2部)(OB)

主な試合会場 : サンケイスポーツセンターラグビー場(三郷OURグラウンド)他



現役メンバーからのメッセージ

吉村 捷平
経済学部 3年
駒場東邦高等学校出身



慶応J.S.K.S.クラブ3年の吉村捷平です。私がJ.S.K.S.クラブに入り感じた利点はいくつもあります。まずはJ.S.K.S.は日本最古の学生クラブチームで多方面にOBを輩出しており、就職活動の手助けをしてくれます。練習は量より質といった形でラグビー以外にも、ゼミや趣味ができるのもうれしいです。楽しい仲間と充実した大学生活を楽しみましょう！

女子マネージャーからのメッセージ

和田 若子
お茶の水女子大学1年
MGR
静岡高等学校出身



こんにちは。慶應J.S.K.S.クラブ マネージャー1年和田若子です。J.S.K.S.の魅力はなんといっても仲間です。大学生活を楽しむ友人と充実させることができます。OBの方々をみてもJ.S.K.S.は生涯の仲間を見つけることができる場です。やりがいを感じるとともにかけがえのない仲間と出会えます！是非私たちと一緒に楽しみましょう！

監督からのメッセージ

好川 弘一
クレディ・スイス証券(株)
債券本部 外国為替部長
(1990年 法学部卒 LO)



はじめまして。慶應J.S.K.S.クラブ現役監督好川と申します。何かに真剣に打ち込む者だけが得られるものとは何でしょう？J.S.K.S.ではその答えを見つけることができます。私は学生のサポーターとして皆さんを待っています。

Enjoy Rugby, Enjoy JSKS and you may find your treasure.

OBからのメッセージ

羽田 武雄
FUJIFILM UK Ltd.
(1999年 経済学部卒
LO)



在英OBは現在4名。年次や業界が大きく異なっても名物OBや現役時代の思い出で即意気投合、公私共に良い関係を築いている。海外ではラグビー関係者と交流機会が驚くほど増えるがその中でJ.S.K.S.の「縦の絆」はピカイチ。留学やビジネス出張してくるOBも非常に多く、グローバルにネットワークを広げているJ.S.K.S.の力強さを実感する。将来海外にチャレンジを考えている君、先輩達が築いた「各国J.S.K.S.流トライパターン」からヒントを掴んでみてはいかがか。

安藤 恭子
東海旅客鉄道(株)
(2009年 文学部卒 MGR)



暑い日も、寒い日も、晴れの日も、雨の日も、練習に励むプレーヤーとともに過ごした日々は、今でも大事な思い出です。社会人となった今、私を作り上げている要素のほとんどは、間違いなく、J.S.K.S.で学び、見つけたものです。たった一度のキャンパスライフを濃い時間にしたあなた、ただの「女子大生」に留まりたくないあなた、ぜひ、J.S.K.S.に足を踏み入れてください。改めて、新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。いつの日か、同じJ.S.K.S.の一員としてお会いできたら、とても嬉しく思います。

平川 慧
三井不動産(株)
(2011年 経済学部卒 FB)



J.S.K.S.のいいところは何より自分の理想とするチームを作るチャンスがあること。そしてそれを上げる上で多大なサポートを歴代の先輩から得られることにつきます。是非自分がプレーヤーとしてもマネージメントにしても本当の意味で当事者になれる機会をラグビーを通して感じてみてください。

山田啓介
東京海上日動火災(株)
(2011年 法学部卒 CTB)



私がクラブで過ごした四年間は非常に有意義なものでした。ラグビーというハードなスポーツに打ち込めたことはもちろん、一生付き合い合える本当の友人を作ることが出来ました。80年以上続く歴史あるクラブで、社会で活躍される多くの先輩方が存在するのも当クラブの大きな魅力です！社会人になった今でも、北海道バーバリアンズに所属し、活動出来ているのも、学生時代に本当のラグビーの楽しさを知ることが出来たからだと思います。ぜひ皆さんもJ.S.K.S.クラブに入って、充実した時間を過ごしてみてくださいませんか？

詳しくはホームページをご覧の上、
「お問い合わせ」からご連絡ください。

JSKS

検索

<http://keio-jsks.com/>
携帯アクセスはこちらから！

問合せ先：山口 健
益田 航暉

yamaken1993@gmail.com
t-rexgregan@mail.goo.ne.jp

080-3417-4213
080-5471-0633

